

MAXSHIELD

弱溶剤形二液外壁用上塗材
マックスシールドシリーズ



弱溶剤形二液外壁用フッ素系上塗材
マックスシールド1500F-JY

弱溶剤形二液外壁用シリコン系上塗材
マックスシールド1500Si-JY

弱溶剤形二液外壁用ウレタン系上塗材
マックスシールド1500U-JY



マックスシールドシリーズは、
水性塗料にはない光沢感や
セラミック成分による低汚染性が特長の弱溶剤形塗料。
さらに、高い耐候性を有しており、
様々な建物・部位に塗布が可能な万能型塗料です。

●マックスシールドシリーズの特徴

高耐候性

塗膜の劣化要因である、
紫外線に対して強い耐
候性を発揮します。

光沢感のある
美しい仕上り

水性塗料にはない、光沢
感や仕上りの良さが特徴
です。

低汚染性

セラミック成分の配合に
より、低導電性・親水性を
持つ塗膜を形成。塗りた
ての美しさを保持します。

あらゆる箇所に
塗布可能

戸建て・アパート・マンショ
ン・工場の外壁をはじめ、硬
質塩ビ・木部・鉄部など、あら
ゆる箇所に塗布できます。

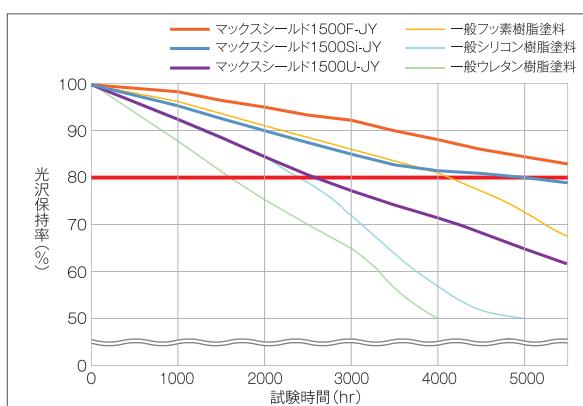


マックスシールドシリーズの特長

高耐候性

紫外線や雨などの塗膜の劣化要因に対して強い耐候性を発揮する塗料です。

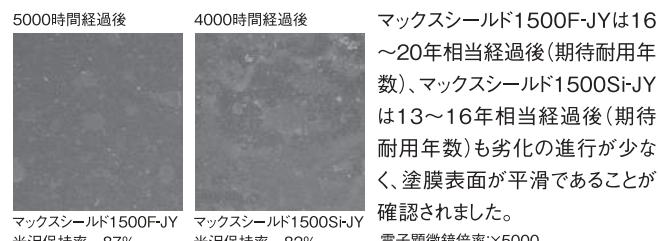
■促進耐候性試験(キセノンランプ式)



※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件により耐候性は異なる場合があります。
※測定値をもとに、グラフをなだらかに調整しております。

製品名	期待耐用年数
マックスシールド1500F-JY	16~20年(期待耐用年数)経過後も光沢保持率80%以上を保持
マックスシールド1500Si-JY	13~16年(期待耐用年数)経過後も光沢保持率80%以上を保持
マックスシールド1500U-JY	8~10年(期待耐用年数)経過後も光沢保持率80%以上を保持

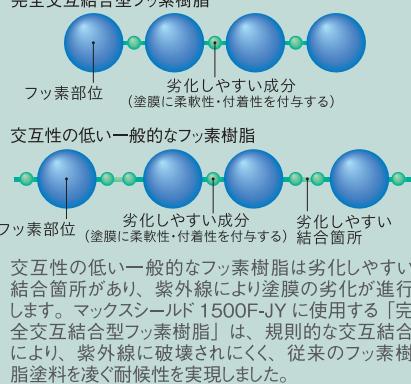
促進耐候性試験(キセノンランプ式)後の塗膜表面の様子



マックスシールドシリーズ高耐候性の秘密

■マックスシールド1500F-JY

完全交互結合型フッ素樹脂

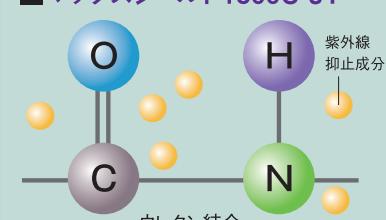


■マックスシールド1500Si-JY



マックスシールド1500Si-JYの主成分であるシリコン樹脂はシロキサン結合(Si-O)を中心構成されています。このシロキサン結合はガラスや鉱石など無機物と同じ構造で、結合エネルギーが非常に高いため、紫外線などの劣化要因に対して高い耐候性を保持します。

■マックスシールド1500U-JY



従来のウレタン樹脂塗料は、劣化の進行が早く、約5~7年で劣化してしまいます。マックスシールド1500U-JYは紫外線による劣化を抑止する成分を配合。この成分により、従来のウレタン樹脂塗料を凌ぐ高い耐候性を実現しました。

低汚染性

汚れの定着を防ぎ、美観を長期間保持します。

マックスシールドシリーズはセラミック成分の配合により、「低帯電性」「親水性」に優れた塗膜表面を形成するため低汚染効果を発揮します。低帯電性とは、塗膜表面に静電気を帯びにくい性質のこと、汚れの付着を防ぎます。親水性とは、塗膜表面が水になじみやすい性質のこと、これにより汚れと塗膜表面の間に水が入り込み、汚れを洗い流します。この2つの作用により、長期間美観を保持する、低汚染性を実現しました。



■防汚材料評価促進試験(I)

L*値:明度 ΔL:明度の差

	汚染前L*値	汚染後L*値	ΔL
マックスシールド1500F-JY	98.8	72.3	-26.5
A社低汚染フッ素塗料	97.2	51.2	-46.0
B社低汚染ナノシリコン塗料	98.3	35.1	-63.2

■汚染性比較試験 防汚材料評価促進試験(I)※1

塗膜表面をカーボンブラック分散水(排ガス等の成分)にて汚染させた後、水で洗浄し、汚染前と汚染後の明度の差を測定。結果、マックスシールドシリーズは他社の塗料と比較し、明度の低下が小さく、低汚染性に優れていることが確認されました。

※1:土木研究センターの試験に基づき、社内にて試験を実施。

高隐蔽性(高作業性)

優れた隠蔽性で、美しい仕上りを実現します。

マックスシールドシリーズは顔料の粒子径が小さく、流動特性(粘性調整)を持つ塗料です。これらの2つの特長により高い隠蔽性を実現。そのため、凹凸がある下地においても、塗りムラや透けの心配がなく、美しい仕上りの塗膜を形成します。

■隠蔽性試験 白色の下塗材が塗られた窓業系サイディングに各塗料を塗布後、塗装1回目と2回目の明度の差を測定。



マックスシールド1500Si-JYは他社弱溶剤形ニ液型シリコン塗料と比較し、1回目の塗装で2回目の塗装と同等の明度を測定。優れた隠蔽力が確認されました。

L*値:明度
L*値は白色に近い色ほど高くなり、黒に近い色ほど低くなる。

高隠蔽性の理由① 繊密な塗膜

マックスシールドシリーズは、粒子径の小さい顔料を使用することにより、粒子が繊密に配列されるため、粒子の間に隙間ができにくく下地が透けて見えることを防ぎます。



隙間が小さく下地が透けにくい
マックスシールドシリーズ



隙間が大きく下地が透けやすい
粒子径が大きな塗料

高隠蔽性の理由② 流動特性の保持

適正な粘性にすることで、ローラーへの含み・吐き出し等の作業性が良く、塗装面に平滑に広がるため、塗膜の凹凸を防ぎ、下地の透けを防ぎます。



適正な粘性のため凹凸ができにくい
マックスシールドシリーズ



粘性が高く凹凸ができるやすい
高粘性塗料

防カビ性 / 防藻性

カビや藻の発育を抑え、美観保持に貢献します。

マックスシールドシリーズは防カビ・防藻剤を添加することにより、微生物の発育を抑え、微生物が発育した場合にも菌の増殖を抑制する、防カビ性・防藻性を持つ塗料です。これにより建物の美観を永く守り続けます。



あらゆる建物・部位に塗布可能

マックスシールドシリーズは弱溶剤タイプのため、様々な下地素材との密着性に優れています。戸建て・アパート・マンション・工場の外壁をはじめ、硬質塩ビや鉄部、木部など様々な箇所に塗布することが可能な多用途塗料です。

用途

一般外壁、各種金属部材、木部など

対応素材

窓業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング(カラー鋼板※1・アルミニウム・ガルバリウム鋼板・ステンレス)・波形スレート(外壁)※2・付帯部(鉄部・硬質塩ビ・木部※3)・各種旧塗膜 ※1:フッ素鋼板は除く ※2:高压洗浄有り ※3:木部には弾性硬化剤を使用

■戸建て住宅



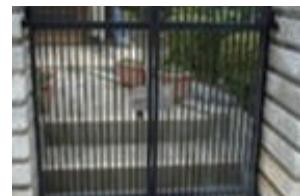
外壁



破風



樋



門扉

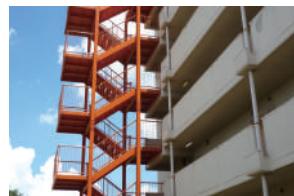
■アパート・マンション



外壁



手すり



非常階段



鉄扉

■工場・倉庫・その他



外壁



シャッター



鉄骨



遊具

マックスシールドシリーズ製品ラインナップ[®]

弱溶剤形二液外壁用フッ素系上塗材

マックスシールド1500F-JY

● 製品データ

- 荷姿 : 15kgセット(A液:13.5kg, B液:1.5kg)、3kgセット(A液:2.7kg, B液:0.3kg)
※硬化剤は通常の硬化剤・弾性硬化剤よりお選びください。
- 塗布量 : 0.24~0.28kg/m²
- 希釈 : 0~1.5ℓ(アステックシンナーDX)※15kg1セットあたり
- 鮫 : 鮫有・3分鮫
- 色 : アステック標準色68色+特別色対応可
- 可使用時間 : 5時間以内(23℃)

● 対応素材

窓業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング(カラー鋼板※1・アルミニウム・ガルバリウム鋼板・ステンレス)・波形スレート(外壁)※2・付帯部(鉄部・硬質塩ビ・木部※3)・各種旧塗膜※1:フッ素鋼板は除く※2:高圧洗浄有り※3:木部には弾性硬化剤を使用

● 試験結果

- 『塗装作業性』 社内試験規格合格(参考試験方法:JIS K 5660 塗料一般試験方法)
- JIS K 5658 建築用耐候性上塗塗料 「容器の中の状態」「乾燥時間」「塗膜の外観」「ボットライフ」「隠れい率」「鏡面光沢度(60度)」「耐衝撃性」「付着性(クロスカット法)」「重ね塗り適合性」「耐アルカリ性」「耐酸性」「耐湿潤冷熱繰返し性」「屋外暴露耐候性」 全て合格



弱溶剤形二液外壁用シリコン系上塗材

マックスシールド1500Si-JY

● 製品データ

- 荷姿 : 15kgセット(A液:13.5kg, B液:1.5kg)、3kgセット(A液:2.7kg, B液:0.3kg)
※硬化剤は通常の硬化剤・弾性硬化剤よりお選びください。
- 塗布量 : 0.24~0.28kg/m²
- 希釈 : 0~1.5ℓ(アステックシンナーDX)※15kg1セットあたり
- 鮫 : 鮫有・3分鮫
- 色 : アステック標準色68色+特別色対応可
- 可使用時間 : 5時間以内(23℃)

● 対応素材

窓業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング(カラー鋼板※1・アルミニウム・ガルバリウム鋼板・ステンレス)・波形スレート(外壁)※2・付帯部(鉄部・硬質塩ビ・木部※3)・各種旧塗膜※1:フッ素鋼板は除く※2:高圧洗浄有り※3:木部には弾性硬化剤を使用

● 試験結果

- 『塗装作業性』 社内試験規格合格(参考試験方法:JIS K 5660 塗料一般試験方法)
- JIS K 5658 建築用耐候性上塗塗料 「容器の中の状態」「乾燥時間」「塗膜の外観」「ボットライフ」「隠れい率」「鏡面光沢度(60度)」「耐衝撃性」「付着性(クロスカット法)」「重ね塗り適合性」「耐アルカリ性」「耐酸性」「耐湿潤冷熱繰返し性」「屋外暴露耐候性」 全て合格



弱溶剤形二液外壁用ウレタン系上塗材

マックスシールド1500U-JY

● 製品データ

- 荷姿 : 15kgセット(A液:13.5kg, B液:1.5kg)、3kgセット(A液:2.7kg, B液:0.3kg)
※硬化剤は通常の硬化剤・弾性硬化剤よりお選びください。
- 塗布量 : 0.24~0.28kg/m²
- 希釈 : 0~1.5ℓ(アステックシンナーDX)※15kg1セットあたり
- 鮫 : 鮫有・3分鮫
- 色 : アステック標準色68色+特別色対応可
- 可使用時間 : 5時間以内(23℃)

● 対応素材

窓業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング(カラー鋼板※1・アルミニウム・ガルバリウム鋼板・ステンレス)・波形スレート(外壁)※2・付帯部(鉄部・硬質塩ビ・木部※3)・各種旧塗膜※1:フッ素鋼板は除く※2:高圧洗浄有り※3:木部には弾性硬化剤を使用

● 試験結果

- 『塗装作業性』 社内試験規格合格(参考試験方法:JIS K 5660 塗料一般試験方法)
- JIS K 5658 建築用耐候性上塗塗料 「容器の中の状態」「乾燥時間」「塗膜の外観」「ボットライフ」「隠れい率」「鏡面光沢度(60度)」「耐衝撃性」「付着性(クロスカット法)」「重ね塗り適合性」「耐アルカリ性」「耐酸性」「耐湿潤冷熱繰返し性」「屋外暴露耐候性」 全て合格



弾性硬化剤もご用意しています。

通常タイプの硬化剤に加え、弾性硬化剤もご用意。
木部の施工時にご使用ください。



【塗業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリートの標準施工仕様】

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エビテックフィラーAEII	16kg	-	0.3~0.6ℓ (清水)	0.80~1.5 kg/m ²	1	-	5時間以上	-	多孔質ローラー
				0.9~1.2ℓ (清水)	0.30~0.60 kg/m ²	1~2	5時間以上	5時間以上		ウールローラー
				0.6~0.9ℓ (清水)	0.70~1.2 kg/m ²	1~2	5時間以上	5時間以上		リシンガン
上塗	マックスシールド1500F-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500Si-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500U-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500U-JY B液	1.5kg	1							

【金属サイディング(カラー鋼板※・アルミニウム・ガルバリウム鋼板・ステンレス)の標準施工仕様】 ※フッ素鋼板は除く

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	サーモテックメタルプライマー	16kg	-	0.8~1.6ℓ (アステック シンナーDX)	0.13~0.15 kg/m ²	1	-	4時間以上 7日以内	-	ローラー/ エアレス
	エボパワーメタルJY A液	14.4kg	9			1	-	4時間以上 7日以内	-	ローラー/ エアレス
	エボパワーメタルJY B液	1.6kg	1							
上塗	マックスシールド1500F-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500F-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500Si-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500Si-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500U-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500U-JY B液	1.5kg	1							

*施工及び乾燥時の気象条件、金属下地の温度条件、また狭窄部(狭くすぼまつた部位)やトタンの継ぎ目部分等では、乾燥硬化に時間を要してしまう場合があります。乾燥硬化していない状態で上塗りを施工した場合、本来の下地への付着性能が発揮できなくなる場合がありますのでご注意ください。

【波形スレート(外壁)※の標準施工仕様】 ※高圧洗浄有り

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	サーモテックシーラー A液	12.5kg	5	-	0.15~0.30 kg/m ²	1~2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	-	ローラー/ エアレス
	サーモテックシーラー B液	2.5kg	1							
上塗	マックスシールド1500F-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500F-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500Si-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500Si-JY B液	1.5kg	1							
	マックスシールド1500U-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500U-JY B液	1.5kg	1							

[付帯部(鉄部・硬質塩ビ)の標準施工仕様]

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	シーラーレス(錆の発生が著しい場合は、十分な下地調整を行った上で、錆止め等の下塗材を使用してください)									
上塗	マックスシールド1500F-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液	1.5kg	1							
上塗	マックスシールド1500Si-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液	1.5kg	1							
上塗	マックスシールド1500U-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液	1.5kg	1							

[付帯部(木部)の標準施工仕様] ※木部の上に塗装する際には弾性硬化剤をご使用ください。

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	シーラーレス									
上塗	マックスシールド1500F-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液(弾性)	1.5kg	1							
上塗	マックスシールド1500Si-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液(弾性)	1.5kg	1							
上塗	マックスシールド1500U-JY A液	13.5kg	9	0~1.5ℓ (アステック シンナーDX)	0.24~0.28 kg/m ²	2	3時間以上	-	24時間以上	ローラー/ エアレス
	マックスシールド1500-JY B液(弾性)	1.5kg	1							

下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーバー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーバーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5°C以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ずに塗膜がひび割れことがあります。
- エアレス施工の場合には塗装口スが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- 溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いには十分に注意してください。
- 塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行なう場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。
- トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、塗膜が薄くなりがちですので、先に拾い塗りをすることをお勧めします。



製造・販売元 株式会社 アステックペイント

福岡本社／〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F
福岡事業本部／〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8
東京営業所／〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F
大阪営業所／〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1
沖縄営業所／〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-1-6 B1

astecpaints.jp

●製品については下記までお問合せください。